

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 市街地の整備改善の必要性

① 現状分析

- ・石巻市の中心市街地は、国、県の地方機関や文化施設、商業施設、医療施設など市民の生活を支える多様な都市機能が集積した歴史ある地区で、古くから市の中心的役割を果たしてきた。
- ・東日本大震災により甚大な被害を受けたが、津波復興拠点整備事業を始めとした複数の復興事業が実施されたことにより、復興に向けた市街地の整備が着実に進められている。
- ・復興事業の進捗により、駅前エリアでは、「石巻市防災センター」「(仮称) ささえあいセンター」「石巻市立病院」等の施設整備によって行政・医療・福祉機能の充実が図られた。また、川沿いエリアでは、河川堤防の整備とそれに伴うかわまちづくり整備事業や観光交流施設（公共施設）整備事業の進捗により、観光・商業・交流機能の充実が図られた。
- ・石巻市都市計画マスタープランでは、中心市街地は都市核拠点と位置づけられており、商業機能や行政サービス機能、業務機能だけでなく居住機能や多くの人が集まる多様で楽しめる機能を集積し、石巻市の顔として活性化することとしている。

② 事業の必要性

- ・復興事業を中心に、橋の架け替え、道路・下水道・公園の整備など、第2期計画から継続して行われる事業が複数存在するため、事業の完遂に向けて引き続き着実な進捗を図る必要がある。
- ・すべての復興事業の終了後には、中心市街地における施設整備は概ね完了した状態となるため、今後は整備された施設のより有効な活用や運営に注力する必要がある。
- ・商店街やまちづくり会社を始めとした民間事業者による街並み作りの取り組みに対して必要な支援を講ずることにより、公共事業と民間事業との相乗効果による一体的な市街地整備を実施する必要がある。

③ フォローアップ

- ・本基本計画に位置付けた事業は、年度ごとに事業の推進調査を行い、状況に応じて必要な改善措置を講じる。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容 及び実施時期	実施 主体	中心市街地の活性化を 実現するための 位置付け及び必要性	措置の名称 及び 実施時期	その他 の事項
<p>【事業名】 石巻市防災センター活用事業</p> <p>【内容】 各種講座の開催や防災士協議会の設立など</p> <p>【実施時期】 令和元年度～</p>	市	<p>平成30年5月31日に完成した石巻市防災センターにて、ジュニア防災リーダー養成講座や防災士養成講座の開催、石巻市防災士協議会の設立など、多数のソフト事業の展開により、地域の防災意識の向上や防災教育の充実を図る。</p> <p>本事業は、中心市街地の社会増減数に効果のある事業である。</p>	<p>【支援措置】 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>【実施時期】 令和2年4月～令和7年3月</p>	区域内
<p>【事業名】 かわまちづくり整備事業（水辺の緑のプロムナード）</p> <p>【内容】 ・遊歩道、休憩施設、広場などの整備 ・中央地区及び住吉町一丁目地区の一部</p> <p>【実施時期】 平成26年度～令和2年度</p>	国土交通省・市	<p>河川堤防整備とあわせ、堤防や水辺を活かし一体となったかわまちづくりを進めるため、遊歩道、休憩施設、広場などの賑わい空間を整備する。</p> <p>本事業は、中心市街地の社会増減数、2施設の利用者数、歩行者・自転車通行量、市民活動参加者数の増加に効果のある事業である。</p>	<p>【支援措置】 復興交付金（暮らし・にぎわい再生事業（中央地区）・効果促進事業）</p> <p>【実施時期】 令和2年度</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容 及び実施時期	実施 主体	中心市街地の活性化を 実現するための 位置付け及び必要性	措置の名称 及び 実施時期	その他 の事項
<p>【事業名】 中瀬公園整備</p>	市	<p>中瀬地区に歴史伝承・学習の場としての機能を有する公園を整</p>	<p>【支援措置】 社会資本整備</p>	

<p>【内容】 中瀬地区を震災復興のシンボルとなる公園として整備</p> <p>【実施時期】 令和2年度～令和7年度</p>		<p>備することで、旧北上川両岸との回遊性を創出し、賑わいの中心拠点とする。</p> <p>本事業は、2施設の利用者数、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。</p>	<p>総合交付金(都市公園・緑地等事業)</p> <p>【実施時期】 令和2年度～令和6年度</p>	
<p>【事業名】 石巻市流域関連公共下水道整備事業</p> <p>【内容】 ・下水道管渠施設の整備 ・位置：中心市街地全域 ・構造：管径200mmほか</p> <p>【実施時期】 平成27年度～令和17年度</p>	市	<p>公共下水道を整備することにより、浸水の防除とともに、生活排水及び工場排水などによる水質汚濁、悪臭等の不快感が解消され、生活環境の改善が図られる。</p> <p>本事業は、中心市街地の社会増減に効果のある事業である。</p>	<p>【支援措置】 社会資本整備総合交付金(下水道事業・都市水環境整備下水道事業)</p> <p>【実施時期】 令和2年度～令和6年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	措置の名称及び実施時期	その他の事項
<p>【事業名】 かわまち交流拠点整備事業</p> <p>【内容】 ・観光交流拠点の整備 ・中央二丁目地区・域面積＝約1.4ha</p> <p>【実施時期】 平成25年度～令和2年度</p>	市	<p>被災市街地において、街なかの賑わい創出を図るため、川と一体的なまちづくりとして、生鮮マーケット・公共施設・交通広場等で構成される観光交流拠点を整備する。</p> <p>本事業は、2施設の利用者数、歩行者・自転車通行量、市民活動参加者数の増加に効果のある事業である。</p>	<p>【支援措置】 復興交付金(被災市街地復興土地区画整理事業・基幹事業、効果促進事業)</p> <p>【実施時期】 令和2年度</p>	
<p>【事業名】 避難誘導表示板設置事業</p> <p>【内容】 避難誘導表示板の設置</p>	市	<p>警告及び避難所等を示した避難所案内地図、避難誘導板を設置することで、震災からの迅速かつ安全な避難を推進する。</p> <p>本事業は、中心市街地の社会増減</p>	<p>【支援措置】 復興交付金(被災市街地復興土地区画整理事業・効果促進事業)</p>	

【実施時期】 平成27年度～		数に効果のある事業である。	【実施時期】 令和2年度	
【事業名】 石巻駅周辺整備事業 【内容】 石巻駅周辺地区の道路等の整備 【実施時期】 平成26年度～令和2年度	市	都市核拠点である石巻駅周辺地区の道路等の整備を行う。石巻駅北側と南側を結ぶ小川町踏切の拡幅工事を行い、市道を相互通行にすることで石巻駅周辺の交通渋滞の緩和が図られる。 本事業は、中心市街地の社会増減数、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 社会資本整備総合交付金（復興枠） 【実施時期】 令和2年度	
【事業名】 橋通り道路改良工事 【内容】 道路の災害復旧工事 【実施時期】 令和2年度	市	歩道の増幅や自動車の速度を抑える工夫を加えての実施を検討し、自動車通行の抑制により歩行者の利便性が向上する。 本事業は、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 復興交付金(被災市街地土地地区画整理事業・効果促進事業) 【実施時期】 令和2年度	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	措置の名称及び実施時期	その他の事項
【事業名】 マンガを活かした石巻の情報発信と街並みづくり事業 【内容】 マンガを活かした情報発信、地域魅力創出、街並みづくり等の実施 【実施時期】 平成30年度～令和2年度	(株)街づくりまんぼう	持続的な発展に資する再生加速化計画（アクションプラン）に基づき、マンガを活かした情報発信、地域魅力創出、街並みづくり等を、地元商店街関係者とともに実施することで、商店街の活性化を図る。 本事業は、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 宮城県商店街再生加速化支援事業費補助金 【実施時期】 令和2年度	
【事業名】	3.11みら	小学校を核とした地域連携によ	【支援措置】	

<p>一人一人がつくる安全安心プロジェクト</p> <p>【内容】 地域防災連絡会、夜の避難訓練、防災まつり等の実施</p> <p>【実施時期】 平成25年度～</p>	<p>いサポート、コンパクトシティいしのみき・街なか創生協議会</p>	<p>る防災のあり方の検討や、地域の事業者等が主体となった避難訓練を実施していくことで、地域の防災力を高める。</p> <p>本事業は、中心市街地の社会増減数に効果のある事業である。</p>	<p>—</p> <p>【実施時期】</p> <p>—</p>	
<p>【事業名】 立町大通り街並み再生事業</p> <p>【内容】 マンガを活用した街並みづくり、植栽の充実化など</p> <p>【実施時期】 平成29年度～</p>	<p>立町大通り商店街振興組合</p>	<p>マンガを活用した街並みづくり、植栽の充実化、電柱地中化による景観づくりを進め、中心市街地のメインストリートとして、市民や観光客が安心して楽しく歩ける通りを目指す。</p> <p>本事業は、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。</p>	<p>【支援措置】</p> <p>—</p> <p>【実施時期】</p> <p>—</p>	
<p>【事業名】 橋通り道路・街並み再生事業</p> <p>【内容】 道路整備による歩行者の利便性や安全性の向上、歩行者天国を伴うイベントの開催</p> <p>【実施時期】 平成29年度～</p>	<p>橋通り会</p>	<p>自動車通行の抑制のため、歩道の増幅や自動車の速度を抑える工夫を加えた道路整備を検討し、歩行者の利便性と安全性の向上を図る。また、歩行者天国を伴うイベントの開催を重ねることで、沿道土地利用を推進していく。</p> <p>本事業は、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。</p>	<p>【支援措置】</p> <p>—</p> <p>【実施時期】</p> <p>—</p>	
<p>【事業名】 内海橋・西中瀬橋整備事業</p> <p>【内容】 震災により被害を受けた橋の架け替え</p> <p>【実施時期】</p>	<p>宮城県</p>	<p>新内海橋については、現在より北側に移設し、立町通り商店街(国道398号)から直線で対岸まで通行可能となり、渋滞解消につながる。西中瀬橋は中瀬地区へのアクセス道路として整備する。</p> <p>本事業は、中心市街地の社会増</p>	<p>【支援措置】</p> <p>—</p> <p>【実施時期】</p> <p>—</p>	

平成24年度～令和2年度		減数、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。		
【事業名】 東中瀬橋整備事業 【内容】 震災により被害を受けた橋の架け替え 【実施時期】 平成30年度～令和4年度	市	旧北上川左岸側から中瀬地区へのアクセス道路であり、自転車歩行者専用道路として整備する。 本事業は、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 — 【実施時期】 —	
【事業名】 住吉公園整備事業 【内容】 震災により被害を受けた住吉公園の再整備 【実施時期】 平成30年度～令和3年度	市	河川堤防整備事業と合わせた再整備により、市民の憩いの場としての機能を回復するとともに、石巻市の地名の由来と言われる「巻石」を有する雄島を再生し、石巻の歴史や文化、川湊の面影を後世に伝える場としての再生を目指す。 本事業は、中心市街地の社会増減数、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 — 【実施時期】 —	
【事業名】 立町通り等の無電柱化 【内容】 電線類の地中化による景観の改善 【実施時期】 —	宮城県	立町通り等の中心市街地を防災機能の強化及び良好な景観形成等のため無電柱化を推進する。 本事業は、中心市街地の社会増減数、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 — 【実施時期】 —	
【事業名】 穀町大通り等（国道398号）の歩道のカラー舗装化 【内容】 歩道のカラー舗装化による景観の改善と利便	宮城県	穀町大通り等（国道398号）の歩道について、中心市街地として連続性のある、景観に配慮した歩道の整備を推進する。 本事業は、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 — 【実施時期】 —	

性向上 【実施時期】 —				
【事業名】 県道石巻港線付替え 【内容】 県道と市道の付替え 【実施時期】 —	宮城県、 市	いしのまき元気いちば前の県道石巻港線とアイトピア通り側の市道の付替え。石巻南浜津波復興祈念公園が整備される門脇地区から中心市街地への交通の利便性が向上する。 本事業は、2施設の利用者数、歩行者・自転車通行量に効果のある事業である。	【支援措置】 — 【実施時期】 —	
【事業名】 河川堤防整備事業 【内容】 河川堤防の整備 【実施時期】 平成26年度～令和2年度	国土交通 省	これまで無堤となっていた旧北上川河口部において、洪水、高潮、津波等から市街地を守る堤防を整備し、安全・安心のまちづくりを推進する。 本事業は、中心市街地の社会増減数に効果のある事業である。	【支援措置】 — 【実施時期】 —	